

会議録様式

審 議 会 名	杉戸町農業振興審議会
開 催 日 時	令和4年3月10日（木）午前10：00～11：30
開 催 場 所	高野農村センター 会議室
会 議 の 議 題	杉戸町農業振興地域整備計画の変更について
公開・非公開の別	公開 ・ 非公開 （公開の場合傍聴者数 人）
	(非公開の場合理由) 杉戸町情報公開条例第6条に該当する、公開しないことができる情報を含む事項のため
出 席 委 員 氏 名	野口一栄会長・大島かづ子委員・増山貞夫委員 早乙女行雄委員・松本正委員・上原一夫委員 白石守利委員・小島俊子委員
審 議 の 概 要	1. 杉戸町農業振興地域整備計画の変更について ※農用地利用計画の変更 2件 ・3密を回避するため、全委員での現地確認は行わず、開会前に会長と地元委員が代表して申請地の状況を確認した。 ・事務局より申出内容、転用に係る事業計画の概要を説明した。 ・地元委員より現地の状況を報告していただき、質疑応答後、全員賛成により、可決承認した。 2. その他 ①農地耕作条件改善事業の実績について ・大字堤根（桑崎地区）の成果について説明した。 ②地域農業共同活動について ・活動内容の報告と地域での説明会開催について案内した。 ③杉戸地域農業再生協議会の活動について ・今年度および来年度の補助事業の内容を説明した。 ④農のサポーター育成塾について ・今年度の研修内容を紹介した。

⑤杉戸町標準的農作業料金表（案）

- ・農業委員会で定める予定の来年度の料金（案）について案内した。

各委員からの意見

- ・どの地域でも、地区外から来ている耕作者が増えている。
- ・話し合いにより自主的に畦畔を撤去した地権者もあり、
区画拡大の必要性は徐々に浸透してきている。
- ・リタイア後の農地の受け手が、一部の大規模農家頼りとなっている。
- ・陸田や畑の多い豊岡地区では耕作者が少なく、対策が難しい。
- ・農地余りが進み、条件の良い農地でも無料で貸借している場所もある。
今後は、お金を払って耕作してもらう場合も出てくるかもしれない。
- ・土地改良区賦課金の負担や賃借料の水準など、地権者と耕作者の間での
負担のバランスがますますシビアになってきている。